



プレスリリース
シティグループ・インク
2014年2月28日（ニューヨーク時間）

シティグループ、2013年第4四半期及び2013年度の通年の決算を修正

ニューヨーク発： シティは、先日メキシコの子会社において不正が発見されたことにより、本日、2014年1月16日に発表した2013年第4四半期及び2013年度の通期決算につき、税引後で推定235百万ドル（税引前で360百万ドル）の下方修正を行うことを発表しました。財務上の影響としては、シティの2013年の当期利益が、139億ドルから137億ドルに減少します。2014年3月3日に米国証券取引委員会に提出が予定されている年次報告書フォーム10-Kには、かかる修正を反映します。また、シティは、かかる修正を反映した、2013年第4四半期の四半期財務指標についての補足情報（フィナンシャル・データ・サプPLEMENT）の改訂版を開示することを予定しています。

2013年12月31日時点において、シティは、Banco Nacional de Mexico（以下「バナメックス」といいます。）を通じ、売掛債権ファイナンスプログラムに基づいて、メキシコの石油供給会社Oceanografia S.A. de C.V.（以下「OSA」といいます。）に対して約585百万ドルの短期信用を供与していました。OSAは、メキシコの国有石油会社であるPetróleos Mexicanos（以下「ペメックス」といいます。）の主要な供給元です。上記プログラムに基づき、バナメックスは、売掛債権（ペメックスに対するもの）ファイナンスにより、OSAに対して信用を供与していました。2013年12月31日時点において、バナメックスは、OSAに対する直接の貸付け又はOSAのために発行されたスタンドバイ信用状で、OSAに対して約33百万ドルの信用を供与していました。

2014年2月11日、シティは、OSAとメキシコ政府との新たな契約の締結が保留されていたことを知りました。シティとペメックスは、すぐに、過去数年にわたる両社のOSAに対する信用エクスポージャー及び売掛債権ファイナンスプログラムについて、詳細な調査を行いました。これらの調査の結果、2014年2月20日、ペメックスは、売掛債権ファイナンスプログラムに関してバナメックスが計上していたペメックスに対する売掛債権のかなりの部分が不正によるものであって、有効な債権の額は、上記の585百万ドルよりもかなり少ないものと断定しました。

ペメックスから提供された資料を含め調査した結果、シティは、2013年12月31日時点でバナメックスがペメックスに対して保有する585百万ドルの売掛債権のうち約185百万ドル分については、その有効性を認めることが可能であると考えております。この185百万ドルという金額は、ペメックス保管の書類により裏付けられる約75百万ドルと、未だペメックスの承認手続の過程にあって、書類による裏付け作業が行われた約110万ドルとから構成されています。400万ドルと見積もられる差額は、2013年第4四半期におけるトランザクション・サービスの営業費用として計上されることとなります（もともと、バナメックスは変動報酬制度を採用していますので、その結果、報酬費用が約40百万ドル減少することになり、その影響の一部が相殺されます）。

シティによる本件の調査は進行中ですが、シティは、今般の不正は、バナメックスの売掛債権ファイナンスプログラムにおけるこの特定の顧客に限定されたものであると理解しています。今後の継続的な調査を経て、シティは、33百万ドルのOSAに対する直接の貸付け及び残存する約185百万ドルのペメックスに対する売掛債権について、その全部又は一部が損なわれていないかについて、このプレスリリースに記載されている行動や出来事のOSAやペメックスに対する影響を考慮に入れながら、判断します。

「今般の不正についてのシティによる調査は継続していますが、シティはこの一週間、シティに対する全エクスポージャーの分析・評価、法執行機関との調整、着服された資金の回復、関係者の責任の追及などに全力で対応してきました。」と、シティの最高経営責任者であるマイケル・コルバットは述べています。

「具体的には、シティは次の行動をとってきました。まず、シティは、直ちに、バナメックス及びシティの全体にわたって、本件において問題となっているものと類似したプログラムの『迅速な調査』を開始しました。現時点では、本件は、本件に限定された問題であると考えております。

次に、シティは、法的手段を検討し、メキシコの法的執行機関とも連携しています。パナメックスは、ペメックスと協調し、メキシコの司法長官とともに、本件に関して刑事上の手段を講じることを検討しています。これにより、本件の関係者に制裁を課すだけではなく、シティが被った損害を回復できます。当社は、着服された資金を取り戻すあらゆる手段を模索し、資金の回復に全力を尽くします。

このような卑劣な犯罪をした者、不十分な監督や統制の不行き届き、また、シティの行動規範への違反などによって、このような不正を許すこととなった社員に対し、責任を追及することを約束します。全員に等しく責任があり、こうした行動の結果が何を招くかということが明確に分かる処罰を科します。」とコルバット氏は締め括っています。

下記の表は、シティの 2013 年度の通期決算につき、2014 年 1 月 16 日に公表されたものと本件による修正を加えたものを記載したものです。上記のとおり、シティは、2013 年度第 4 四半期の決算にこれらの修正を反映させた四半期財務指標についての補足情報（フィナンシャル・データ・サプPLEMENT）の改訂版を開示する予定です。

シティグループ・インク及び連結子会社

	2013年	2013年	2013年
	前回公表値	修正値	修正後
<i>(単位：百万ドル、ただし1株当たりの金額及び比率を除きます)</i>			
収益合計	\$ 76,366	\$ —	\$ 76,366
費用	47,995	360	48,355
予審費用合計	8,514	—	8,514
法人税等控除前の継続事業からの利益	\$ 19,857	\$ (360)	\$ 19,497
法人税等	5,992	(125)	5,867
継続事業からの利益	\$ 13,865	\$ (235)	\$ 13,630
非継続事業からの利益（税引後）	270	—	270
非支配持分控除前当期利益	\$ 14,135	\$ (235)	\$ 13,900
非支配持分に帰属する当期利益	227	—	227
シティグループ当期利益	\$ 13,908	\$ (235)	\$ 13,673
<u>当期利益:</u>			
シティコーポ	\$ 15,798	\$ (235)	\$ 15,563
インスティテューショナル・クライアント・グループ	9,756	(235)	9,521
トランザクション・サービス	3,132	(235)	2,897
<u>希薄化後1株当たり利益</u>			
継続事業からの利益	\$ 4.33	\$ (.07)	\$ 4.26
当期利益	4.42	(.07)	4.35
<u>比率:</u>			

平均普通株主持分利益率	7.1%	(12) bps	6.9%
Tier1普通資本比率	12.66%	(2) bps	12.64%
Tier1資本比率	13.70%	(2) bps	13.68%
資本合計	16.68%	(3) bps	16.65%
1株当たり純資産額	\$ 65.31	\$ (.08)	\$ 65.23
普通株式1株当たり有形純資産額	\$ 55.38	\$ (.07)	\$ 55.31

1株当たり有形純資産額に対するシティグループ株主持分合計の調整は、次のとおりです。

	2013年12月31日	2013年12月31日	2013年12月31日
	公表値	修正値	修正後
シティグループ株主持分合計	\$204,574	\$ (235)	\$204,339
控除: 優先株式	6,738	—	6,738
普通株主持分	\$197,836	\$ (235)	\$197,601
控除:			
のれん	25,009	—	25,009
無形資産 (MSRを除きます)	5,056	—	5,056
有形普通株式株主資本*	\$167,771	\$ (235)	\$167,536
四半期末発行済普通株式数	3,029.2	—	3,029.2
1株当たり有形純資産額	\$55.38	\$ (.07)	\$55.31

(有形普通株式株主資本/発行済普通株式)

* 有形普通株式株主資本と普通株式1株当たり有形純資産額は非GAAP財務指標です。シティは、これらの指標が投資家や業界のアナリストに使用され、依拠されている自己資本比率の指標として、有益な情報を提供するものであると考えています。

シティは、世界 160 以上の国と地域に約 2 億の顧客口座を有する世界有数のグローバルな銀行です。個人、法人、政府及び団体を対象として、個人向け銀行業務やカードビジネス、法人・投資銀行業務、証券業務、トランザクション・サービス、資産管理の分野において、幅広い金融商品やサービスを提供しています。

詳しくはこちらをご覧ください。

www.citigroup.com | Twitter: @Citi | YouTube: www.youtube.com/citi | Blog: <http://new.citi.com> | Facebook: www.facebook.com/citi | LinkedIn: www.linkedin.com/company/citi

追加の財務、統計及び業務関連の情報並びに業務及びセグメントのトレンドに関しては財務指標についての補足情報（フィナンシャル・データ・サプPLEMENT）に含まれています。本発表及び財務指標についての補足情報（フィナンシャル・データ・サプPLEMENT）はシティグループのウェブサイト（www.citigroup.com）にて入手することができます。

本文書には、1995 年米国民事証券訴訟改革法に定める「将来の見通しに関する記述」が含まれています。こうした記述は、経営陣の現在の予測に基づくものであり、不確定要素や状況の変化により影響を受けます。こうした記述は、将来の業績又は事象の発生を保証するものではありません。様々な要因により、実際の業績並びに資本及びその他の財務状況は、こうした記述に含まれる情報と大きく異なる可能性があります。様々な要因には、本書に含まれる注意喚起のための記述及びシティグループが米国証券取引委員会に提出する文書中に含まれる注意喚起のための記述（シティグループの 2012 年のフォーム 10-K による年次報告におけるリスク・ファクターを含みますが、これらに限られません。）が含まれます。シティグループによって又はシティグループを代表してなされた将来の見通しに関する記述は、こうした記述がなされた時点のみを基準としており、シティは、当該時点以降に生じた状況又は事象の影響を反映するためにこうした記述を更新することを約束するものではありません。

本発表に関する日本国内の連絡先：

シティグループ・インク代理人

長島・大野・常松法律事務所

弁護士 杉本文秀

電話：03-3511-6133（直通）



**For Immediate Release
Citigroup Inc. (NYSE: C)
February 28, 2014**

Citigroup Adjusts Fourth Quarter and Full Year 2013 Financial Results

New York — Citi announced today that it is adjusting downward its fourth quarter and full year 2013 financial results, from those reported on January 16, 2014, by an estimated \$235 million after-tax (\$360 million pre-tax) as a result of a fraud recently discovered in its subsidiary in Mexico. The financial impact will lower Citi's 2013 net income from \$13.9 billion to \$13.7 billion. Citi's 2013 Annual Report on Form 10-K, to be filed with the U.S. Securities and Exchange Commission on March 3, 2014, will reflect these adjustments. Citi also intends to release a revised Fourth Quarter of 2013 Quarterly Financial Data Supplement reflecting these adjustments.

As of December 31, 2013, Citi, through Banco Nacional de Mexico ("Banamex"), had extended approximately \$585 million of short-term credit to Oceanografia S.A. de C.V. ("OSA"), a Mexican oil services company, through an accounts receivable financing program. OSA has been a key supplier to Petróleos Mexicanos ("Pemex"), the Mexican state-owned oil company. Pursuant to the program, Banamex extended credit to OSA to finance accounts receivables due from Pemex. As of December 31, 2013, Banamex also had approximately \$33 million in either outstanding loans made directly to OSA or standby letters of credit issued on OSA's behalf.

On February 11, 2014, Citi learned that OSA had been suspended from being awarded new Mexican government contracts. Upon learning of this suspension, Citi, together with Pemex, commenced detailed reviews of their credit exposure to OSA and of the accounts receivable financing program over the past several years. As a consequence of these reviews, on February 20, 2014, Pemex asserted that a significant portion of the accounts receivables recorded by Banamex in connection with the Pemex accounts receivable financing program were fraudulent and that the valid receivables were substantially less than the \$585 million referenced above.

Based on Citi's review, which included documentation provided by Pemex, Citi estimates that it is able to support the validity of approximately \$185 million of the \$585 million of accounts receivables owed to Banamex by Pemex as of December 31, 2013. This \$185 million consists of approximately \$75 million supported by documentation in Pemex records and approximately \$110 million of documented work performed that was still going through the Pemex approval process. The difference of an estimated \$400 million has been charged to operating expense in Transaction Services in the fourth quarter of 2013, with an offset to compensation expense of approximately \$40 million associated with the Banamex variable compensation plan.

While Citi's review of these matters is ongoing, Citi believes the fraud is isolated to this particular client within the Banamex accounts receivable financing program. Based on its continuing review, Citi will determine whether all or any portion of the \$33 million of direct loans made to OSA and the remaining approximately \$185 million of accounts receivable due from Pemex is impaired, taking into consideration the impact to OSA and Pemex of the actions and events described herein.

Citi CEO Michael Corbat said, "Although our inquiry into this fraud is continuing, we have been responding forcefully over the past week by assessing the overall exposure to Citi, coordinating

with law enforcement, pursuing recovery of the misappropriated funds, and seeking accountability for anyone involved.

“Specifically, we have been taking the following actions: first, we immediately began a ‘rapid review’ – throughout Banamex and the rest of Citi – of programs similar to the one at issue here. At this point, we believe this is an isolated incident.

“Next, we are exploring our legal options and coordinating with law enforcement agencies in Mexico. Banamex, in coordination with Pemex, has worked with Mexico’s Attorney General to initiate criminal actions in connection with this matter that, in addition to imposing just penalties on the responsible parties, may allow us to recover damages. We are exploring every available option to recoup the misappropriated funds and we will be relentless in pursuing their recovery.

“I can assure you there will be accountability for those who perpetrated this despicable crime and any employee who enabled it, either through lax supervision, circumvention of our controls, or violating our Code of Conduct. All will be held equally responsible and we will make sure that the punishment sends a crystal clear message about the consequences of such actions,” Mr. Corbat concluded.

The table below sets forth Citi’s summary financial results for the full year 2013, as reported on January 16, 2014 and as adjusted. As noted above, Citi will release a revised quarterly financial supplement reflecting changes to its fourth quarter of 2013 financial results.

Citigroup Inc. and Consolidated Subsidiaries

<i>In millions of dollars, except per-share amounts and ratios</i>	2013 As previously reported	2013 Adjustments	2013 As adjusted
Revenues, net of interest expense	\$ 76,366	\$ —	\$ 76,366
Operating expenses	47,995	360	48,355
Provisions for credit losses and for benefits and claims	8,514	—	8,514
Income from continuing operations before income taxes	\$ 19,857	\$ (360)	\$ 19,497
Income taxes	5,992	(125)	5,867
Income from continuing operations	\$ 13,865	\$ (235)	\$ 13,630
Income from discontinued operations, net of taxes	270	—	270
Net income before attribution of noncontrolling interests	\$ 14,135	\$ (235)	\$ 13,900
Net income attributable to noncontrolling interests	227	—	227
Citigroup’s net income	\$ 13,908	\$ (235)	\$ 13,673
<u>Net income for:</u>			
Citicorp	\$ 15,798	\$ (235)	\$ 15,563
Institutional Clients Group	9,756	(235)	9,521
Transaction Services	3,132	(235)	2,897
Diluted earnings per share			
Income from continuing operations	\$ 4.33	\$ (.07)	\$ 4.26
Net income	4.42	(.07)	4.35
<u>Ratios:</u>			
Return on average common stockholders’ equity	7.1%	(12) bps	6.9%
Tier 1 Common	12.66	(2) bps	12.64
Tier 1 Capital	13.70	(2) bps	13.68
Total Capital	16.68	(3) bps	16.65
Book value per common share	\$ 65.31	\$ (.08)	\$ 65.23
Tangible book value per common share	\$ 55.38	\$ (.07)	\$ 55.31

A reconciliation of Citigroup's total stockholders' equity to tangible book value per share is as follows:

<i>In millions of dollars, except per share amounts and ratios</i>	Dec. 31, 2013 As reported	Dec. 31, 2013 Adjustments	Dec. 31, 2013 As adjusted
Citigroup's Total Stockholders' Equity	\$204,574	\$ (235)	\$204,339
Less: Preferred Stock	6,738	—	6,738
Common Stockholders' Equity	\$197,836	\$ (235)	\$197,601
Less:			
Goodwill	25,009	—	25,009
Intangible Assets (other than Mortgage Servicing Rights)	5,056	—	5,056
Tangible Common Equity (TCE)*	\$167,771	\$ (235)	\$167,536
Common Shares Outstanding at period end	3,029.2	—	3,029.2
Tangible Book Value Per Share (Tangible Common Equity/Common Shares Outstanding)	\$55.38	\$ (.07)	\$55.31

*Tangible common equity and tangible book value per common share are non-GAAP financial measures. Citi believes these metrics provide useful information as they are capital adequacy measures used and relied upon by investors and industry analysts.

#

Citi, the leading global bank, has approximately 200 million customer accounts and does business in more than 160 countries and jurisdictions. Citi provides consumers, corporations, governments and institutions with a broad range of financial products and services, including consumer banking and credit, corporate and investment banking, securities brokerage, transaction services, and wealth management.

Additional information may be found at www.citigroup.com | Twitter: @Citi | YouTube: www.youtube.com/citi | Blog: <http://blog.citigroup.com> | Facebook: www.facebook.com/citi | LinkedIn: www.linkedin.com/company/citi

Certain statements in this document are "forward-looking statements" within the meaning of the U.S. Private Securities Litigation Reform Act of 1995. These statements are based on management's current expectations and are subject to uncertainty and changes in circumstances. These statements are not guarantees of future results or occurrences. Actual results and capital and other financial condition may differ materially from those included in these statements due to a variety of factors, including the precautionary statements included in this document and those contained in Citigroup's filings with the U.S. Securities and Exchange Commission, including without limitation the "Risk Factors" section of Citigroup's 2012 Annual Report on Form 10-K. Any forward-looking statements made by or on behalf of Citigroup speak only as to the date they are made, and Citi does not undertake to update forward-looking statements to reflect the impact of circumstances or events that arise after the date the forward-looking statements were made.

Contacts:

Press:	Shannon Bell	(212) 793-6206
	Mark Costiglio	(212) 559-4114
Investors:	Susan Kendall	(212) 559-2718
Fixed Income Investors:	Peter Kapp	(212) 559-5091